

《令和4年第3回大空町議会定例会一般質問通告内容集約書》

【6名12件】

〔令和4年9月6日整理・大空町議会事務局〕

質問日	順	質問者	質問事項	頁
9月13日 (火曜日)	1	大泉 <small>ともりの</small> 知功 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年9月5日 午後4時30分	1. 研修会館・ゲートボールセンターの建て替え・修繕等について 2. 異例の物価高騰に対する町の独自支援について	1
	2	鈴木 秀之 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年9月6日 午前11時43分	1. 地域間連絡交通施策について 2. 町内を通過する国道、道道と町道との除雪、排雪連絡体制等について 3. 町内を通る国道、道道の整備促進要望対応について	3
	3	岩原 繁 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年9月6日 午後2時25分	1. 職場環境について 2. 中心市街地について 3. 歩道の整備、改修について	5
	4	後藤 忍 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年9月6日 午後2時40分	1. ウィズコロナに向けた町内行事等の今後の考え方及び方向性について	7
	5	三條 幸夫 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年9月6日 午後3時00分	1. 網走国定公園に属する女満別湖畔について	8
	6	上地 史隆 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年9月6日 午後4時5分	1. 車中泊の利用について 2. 原油価格・物価高騰に対する福祉施設の支援について	9

※ 一般質問は「一問一答方式」にて、通告順により行われます。

※ 傍聴席入口に掲示の傍聴規則を順守の上、携帯電話の電源はお切りくださるよう御協力をお願いします。

※ 御不明な点などがありましたら、議会事務局までお問い合わせください。

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 研修会館・ゲートボールセンターの建て替え・修繕等について	<p>本年3月に変更された「大空町公共施設等総合管理計画」において、研修会館は、2026年度～2035年度の第2期計画期間中に「新築」、ゲートボールセンターは、第2期計画期間中に「廃止」と位置づけられています。</p> <p>現在、研修会館とゲートボールセンターは、一体的な施設として指定管理・運営されており、両施設とも街中にあることから町民にとって利便性の高い施設となっています。また、各種スポーツ大会や合宿事業などの会場として、多くの方々に幅広く利用され、これからも利用継続できる体育館施設として残す、或いは、総合体育館として新たに整備してほしいとの声もありますが、両施設の今後の方向性について伺います。</p> <p>(1) ゲートボールセンター廃止後の代替施設は、現時点でどのように計画されているのか。</p> <p>(2) 現状のゲートボールセンターは、窓の破損や雨漏りが見られるとともに、照明が暗く運動しづらいことから、早急な修繕が必要ではないか。</p> <p>(3) 現状の研修会館は、雨漏りにより和室が使用できない状況です。新築までしばらく期間があることから、和室が利用できるよう修繕が必要ではないか。大会議室他は修繕の必要はないのか。</p>	町長 及び 教育長
2. 異例の物価高騰に対する町の独自支援について	<p>ロシアのウクライナ侵攻に伴う原材料費の高騰、記録的な円安の影響による輸入品の高騰などによる異例の物価高は、町民の暮らしに非常に大きな影響を与えています。ほぼ全ての物が値上がりしている中、年内には、更なる値上げの検討も報道されています。</p> <p>町内の商店・企業も、仕入れ先からの値上げに対し、客離れなどにもつながることから、商品・製品、サービス等に値上げ分を転嫁することもなかなかできず、非常に厳しい経営状況となっています。</p> <p>8月19日付けの北海道新聞報道によると、『道内の様々な自治体が、市民の所得や事業者の業種要件を設けず、市民・事業者向けの独自支援に力を入れている』記事が掲載されていました。</p>	町長

これから秋、冬と寒さ厳しい季節を迎えますが、所得に関係なくどこの家庭でも使用する暖房用の灯油も依然として高い価格となっているなど、異例の物価高騰に対する町の独自支援の考えについて伺います。

(1) 全世帯・全事業所に対する何ヶ月間かの上水道基本料金の減免措置について

(2) 母子・父子家庭、非課税世帯への商品券（1万円）の特別配布について

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 地域間連絡交通施策について	<p>(1) 大空町の地域交通環境の見直し点検について デマンド交通の語源は、英語のdemand（デマンド：こうあれば便利、こうなればいいのに）で、住民サイドの要望に耳を傾け制度設計を図る地域交通政策です。 本町では、平成18年以降、高齢者等移動支援事業、地域間バス運行事業、社会福祉協議会の福祉有償運送サービス等の施策が展開されています。 平成27年以降、議会一般質問で、「女満別、東藻琴間の地域間交通のあり方」、「高齢者等移動支援について」など5人の議員が登壇されています。このことは、町民の方々の関心が高い政策であることを示していると認識しております。 行政政策の継続性は重要ですが、社会環境の変化に伴う町民の要望の変化に対応していく必要があると思います。 大空町の地域交通環境について、町長の現状認識と将来展望について見解を伺います。</p> <p>(2) 住民や交通事業者関係者、行政担当者との意見交換について 予算の効率的執行と地域振興とを結びつけることが継続可能なまちづくりにつながるのではないかと考えます。その一環として、住民や交通事業者関係者、行政担当者が意見交換をし、改善策等を企画する場面設定を検討してはどうかと考えます。 町長の見解を伺います。</p>	町長
2. 町内を通過する国道、道道と町道との除雪、排雪連絡体制等について	<p>(1) 町道と国道、道道との交差点付近の除雪、排雪について 大空町の町道は、除雪作業計画、基準によつて的確に施業されています。隣接する市・町により、除雪出動基準の差があるのは、致し方ない状況であると思います。しかしながら、通行の安全面からは、路面や道路脇の除雪、排雪状況の急激な変化等は、不安を感じるものです。 国、道、隣接市、町との連絡調整が必要と思います。現行の対応と町長の見解を伺います。</p> <p>(2) 市街地区の国道、道道の排雪に関する連絡体制について 町道は、道路、歩道ともに除雪、排雪が先行して行われています。 国道、道道は、広域の関係からか大空町のみ先</p>	町長

	<p>行することはできないのは、理解できます。しかしながら、ここ最近、道道の排雪作業が遅いのではないかと実感もしています。</p> <p>国（開発建設部）、北海道（網走建設管理部）との連絡・情報交流を適時、的確に行い、安全確保体制を構築しておく必要があると認識しています。</p> <p>町長の見解を伺います。</p> <p>(3) 除雪・排雪業務担当職員の勤務体制について 冬期間の勤務は、未明からの勤務や視界不良の中での勤務等厳しい業務環境であると拝察します。担当職員の健康、安全確保、仕事へのやる気、やりがいを維持する勤務条件整備について町長の見解を伺います。</p>	
<p>3. 町内を通る国道、道道の整備促進要望対応について</p>	<p>(1) 近隣市町との連携状況について オホーツク管内開発期成会等での対応が行われていると理解していますが、国道334号線については、隣接町との連絡調整をどのように対応しているのでしょうか。 大空町を通過する箇所改良等について、大空町独自の要望はどのような観点からなされているのでしょうか。その反映状況は、どうなっているのでしょうか。 現時点での現状と町長の見解を伺います。</p> <p>(2) 国道334号線東藻琴・千草・開陽地区通過路線の改良工事と町道の連絡について 開陽地区のパナクシュベツ川に架かる函渠設置工事が網走開発建設部において進められています。危険カーブ解消の国道改良工事の一環と思われます。 国道334号線は、大空町にとっては、農畜産物の輸送路線であるとともに女満別空港と世界自然遺産知床や屈斜路、摩周、阿寒方面の観光地を結ぶ路線でもあります。 道路の安全対策の充実は、地域の発展につながります。改良工事が着手された箇所は、カーブがきつい地点で、早期改良工事の完成を期待しているところです。 町としても順調に工事が進むように連携協力していると思いますが、国道改良工事に伴い、町道と国道との接続・交差点の位置等についての安全対策等に関する協議はどのように進められているのか、町としては、どのような姿勢で対応されているのか伺います。</p>	<p>町長</p>

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 職場環境について	<p>(1) 明るく活気のある町にしていくためには、まずは役場の中から、職員一人一人から明るくならなければなりません。町民から、役場庁舎の中は暗い空気が滞っていて、明るさや笑顔がない。町民と顔を合わせても挨拶をしない。顔を背け、避けている状態。知り合いなのに「こんにちは」も言わない。これでは、町民の声や町民のことなど考えていないのでは？との声がありますが、町長の見解について伺います。</p> <p>(2) 役場を訪れてもどこのグループなのか、誰が担当なのか分りづらいとの声があります。また、グループ制を導入してのメリット、デメリット並びに、現段階においてどのように評価されているのか伺います。</p>	町長
2. 中心市街地について	<p>(1) 町の中心地は何処に位置付けられているのか伺います。</p> <p>(2) 行政のまちづくりと商店街づくりは軌を一つにするもので、決して別々なものではないという強い自覚が必要だと思いますが、町長のまちづくりに対する見解について伺います。</p> <p>(3) 「活気と潤いのあるまちづくり」を進めるためには、中心市街地に核となる施設が必要ではないかと考えますが、町長の見解について伺います。</p>	町長
3. 歩道の整備、改修について	<p>(1) お年寄りの方々から、歩いて買い物に行くにも歩道が凸凹で歩きづらかったり、運転免許を返納したため、電気車椅子を利用するにも転倒の恐れがある箇所があるとの声があります。特に西通り商店街の歩道は道道ですが、ひび割れや凸凹が目立ちます。北海道とはどのような協議をされているのか、何らかの対策予定があるのか伺います。</p>	町長

(2) 散歩や買い物に行くにも、歩道にベンチがありません。お年寄りには長い距離を歩くのが大変です。道道空港線のベンチは道路側ですので、大型車両が通行すると引き込まれるような感覚になります。もう少し歩道側に下げて再設置は出来ないものではないでしょうか。

質問事項	質問の要旨	質問相手
<p>ウィズコロナに向けた町内行事等の今後の考え方及び方向性について</p>	<p>国内外では依然としてコロナ禍が続いていますが、現在、国は、コロナとの共存に向けて社会活動の正常化を図るために、ウィズコロナに向けた新たな段階への移行に向け検討し、道は、医療のひっ迫を防ぎ、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るため、基本的な感染防止行動の徹底や事業継続に向けた取組みを展開しています。</p> <p>昨年度は、緊急事態宣言・まん延防止等重点措置が適用され、オホーツク管内、町内の行事及びイベント等は相次ぐ中止に見舞われました。</p> <p>今年度は、まん延防止等重点措置が昨年度末に終了したため、「感染拡大防止に向けた道民の皆様へのお願い」を開始し「イベントの開催についての要請」が行われ、管内・町内の行事及びイベント等においては、『開催・中止』が混在している状況となっています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現在までの町内の行事等の開催の状況と課題について伺います。 2. 今後のウィズコロナに向けた町内の行事等の考え方及び方向性について伺います。 	<p>町長 及び 教育長</p>

質問事項	質問の要旨	質問相手
<p>網走国定公園に属する 女満別湖畔について</p>	<p>女満別湖畔園地及び野営場の管理、並びに施設の維持補修等観光施設としての現況・課題・今後について</p> <p>女満別湖畔は、春にミズバショウ（町の花）の開花に始まり、湖畔の散策、サイクリング、湖を利用したボート、ヨット、カヌー等の他、シジミ採取、キャンプ、冬のワカサギ釣り等で、多くの観光客を受け入れてきました。</p> <p>コロナ禍の関係での観光夏まつりの中止、漁業資源確保によるシジミ採りの中止は一時的にやむを得ないと思いますが、キャンプ場等は多くの人でにぎわいを見せています。</p> <p>そうした中、湖畔園地及び野営場の管理、並びに施設の維持補修等観光施設としての現況・課題・今後について伺います。</p>	<p>町 長</p>

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 車中泊の利用について	新型コロナウイルス禍の影響で密を避ける旅行手段、宿泊方法として車中泊の人气が急上昇しています。ブームはまだまだ拡大しそうですが、その一方で道の駅など公共の駐車場での宿泊やごみの放置など、マナーの問題も各地で起きています。そのようなことから我が町の現状はどのようになっているのか伺います。	町長
2. 原油価格・物価高騰に対する福祉施設の支援について	コロナ禍における原油価格・物価高騰を受け、介護保険サービスや障害者福祉サービスの提供にかかる食材費・光熱費が上昇しており、全国の事業所でも大きな影響が出ています。そのようなことから我が町の現状はどのようになっているのか伺います。	町長